クレジットカード本人認証サービス「3D セキュア 2.0」の導入について

映像館のチケットシステムを運営している映画ランドのオンラインサイトにて、クレジットカードの不正利用防止強化のため、本人認証サービス「3D セキュア 2.0」を 2025 年 3 月より導入が完了いたしました。

[導入日:2025年3月26日(水)]

本人認証サービス「3D セキュア 2.0」とは、オンラインでクレジットカード決済を行う際に、より安全に決済を行うために、必要に応じてお客様があらかじめ登録したパスワードをご入力いただくことで取引の安全性を高めるサービスです。

今まで決済できていたクレジットカードなのに、エラーとなり購入完了できない場合

「オンラインショッピング用本人認証サービス」3D セキュアの認証失敗により、決済不可とクレジットカード会社が判断したものと考えられますので、お持ちのクレジットカードが「3D セキュア」に対応しているか、クレジットカード会社へお問い合わせください。

認証失敗の主な判定理由は、以下の通りです。

【例1】クレジットカード会社が提供している本人認証サービス「3D セキュア」のパスワードを設定していないため

a.「3D セキュア」に対応しているかのご確認は、ご利用のクレジットカード会社にお問い合わせください。

b.カード発行会社が 3D セキュアに対応していない場合は、該当のクレジットカードはご利用いただけません。

【例2】入力した「3D セキュア」のパスワードが、実際のものと異なるため(誤入力しているため)

- a.「3D セキュア」のパスワードの登録をされているか、ご確認ください。
- b.ご利用になるカードを発行している会社のホームページなどにて、事前に必要情報の登録を行ってください。
- c.「3D セキュア」のパスワードの設定方法や利用方法などに関しては、ご利用のクレジットカード会社にお問い合わせください。

【例3】お客さまのクレジットカードを第三者が不正使用していると判断したため

- a.認証画面で入力している「3D セキュア」のパスワードはあっているか、ご確認ください。
- b.クレジットカード会社に事前に登録したパスワードと同じものを入力してください。
- c.誤ったパスワードを入力した場合は、認証失敗となりクレジットカードでのお支払いを受付けることができなくなります。

【例4】クレジットカード会社が「映画ランド」での使用を危険と判断したため

a.不正検知システムによる利用制限の対象になっていないか、確認ください。

b.クレジットカード会社の第三者による不正利用防止対応の一環として、ご利用されるサイト・商品・金額・時間帯などにより、今まで利用できていたクレジットカードでも利用できないことがあります。ご利用のカードが不正検知システムによる利用制限の対象になっていないか、対象であった場合の対応方法については、ご利用のクレジットカード会社へお問い合わせください。